



とよなかシネコン
Toyonaka Cinema Complex

©「おクジラさま」プロジェクトチーム

おクジラさま ふたつの正義の物語

2024/1/10 WED [昼の部]14:00~ [夜の部]18:30~

豊中市立市民公益活動支援センター(庄内コラボセンター1F)

各回定員20名・入場無料・申込不要

About the film

紀伊半島南端に近い和歌山県太地町は、2010年、一躍世界の注目を浴びた。マスメディアが報じてきた二項対立ー捕鯨を守りたい日本人とそれを許さない外国人ーという単純な図式ではなく、賛否にとられない多種多様な意見をカメラは捉えていく。歴史・宗教・イデオロギーの違いや、自分と相容れない意見や価値観を持つ他者との共存は果たして可能なのか？

原題:A Whale of A Tale 制作:FINE LINE MEDIA JAPAN/2017年/日本・アメリカ 配給:エレファントハウス 時間:96分

監督・プロデューサー:佐々木芽生 音楽:デビット・マズリン 撮影:笠原貴/杉岡太樹 編集:バーナディン・コーリッシュ キャスト:ジェイ・アラバスター、三軒一高、リック・オバリー、スコット・ウエスト



トヨカツcinema1月上映作品は、とよなかシネコン参加作品です。
来場特典としてマチカネポイントをプレゼントします(各回先着20名)。

<といあわせ>

豊中市立市民公益活動支援センター(運営団体:NPO法人とよなかESDネットワーク)

〒561-0833 豊中市庄内幸町4-29-1(庄内コラボセンター1F)

電話:06-6398-9189 FAX:06-6398-9209 メール:toyonaka.npo@jcom.zaq.ne.jp



2月上映作品：

ソニータ

ソニータの理想の両親はマイケル・ジャクソンとリアーナ。もしパスポートを持っていたら名前はソニータ・ジャクソンにしたいと言う。スクラップブックに書いた夢は有名なラッパーになること。しかし、現在の彼女のファンはイランの首都テヘランの子ども保護施設の子どもたちだけ。パスポートも滞在許可証もなく、アフガニスタンのタリバンから逃れてきた難民の彼女は、不法移民としてこの施設で心の傷を癒やすためのカウンセリングや将来のアドバイスを受けている。

一方で彼女の家族は全く別の将来を準備していた。アフガニスタンに住む親は、16歳になったソニータを、古くからの習慣どおりに見ず知らずの男性に嫁がせようとする。花嫁の値段は9,000ドル。夢を追いかけたいソニータに結婚する気はない。しかし、家族との関係も失いたくない。そんなジレンマを抱えながらも女性が歌うことが許されないイランで、ソニータはどうしたらラッパーになる夢を叶えることができるのだろうか？

原題:Sonita 制作:TAG/TRAUM /2015年/スイス・ドイツ・イラン 共同制作:INTERMEZZO FILM、ロクサレ・ガエム・マガミ、NDR、RTS、SRG SSR、DR 配給:ユナイテッドピープル 時間:91分
監督:ロクサレ・ガエム・マガミ 音楽:ソニータ・アリザデ、セパンダマズ・エラヒ・シラジ キャスト:ソニータ・アリザデ、ロクサレ・ガエム・マガミ

2024/2/14 WED
14:00 ~ , 18:30 ~

地中海に面した美しいビーチ。サーファーやラッパーに



普通の大学生たち。あなたの全く知らないガザ地区へご招待!

ガザ 素顔の日常
ガリー・キーン、アンドリュー・マコーネル監督作品
REAL FILMS and FILMOPTION INTERNATIONAL in co-production with FINE POINT FILMS and FILMOPTION BEETZ FILMPRODUCTION presents GAZA in co-production with FIS (ÖSTERREICHEN) BELIARD DEFILITE LANCHE BROADCASTING CORPORATION SPINNES TELEFISJON (norway) executive producer: TREVOR BURNETT CHRISTIAN BEITZ HANSE BULLIARD CELINE HANIADAN ANDREW KEANE ANDREW PAC CANNELL
東京23区のみならず全国の狭い場所にパレスチナ人約200万人が暮らすガザでは人々が貧困にあえいでいる。イスラエルが壁で囲み封鎖したため物資は不足し移動の自由もなく死傷のない監視と苛まれる。それでも日常を力強く生きようとする人々がいる。

3月上映作品：

ガザ 素顔の日常

あなたはガザ地区と聞いたら、どんな場所をイメージするだろうか？危険な戦争のイメージを思い浮かべるのではないだろうか？穏やかで美しい地中海に面しているガザの気候は温暖で、花やイチゴの名産地。若者たちはサーフィンに興じ、ビーチには老若男女が訪れる。海辺のカフェの飛び切りハイテンションな店主に朝会えば、間違いなく誰もが幸せな一日を過ごせるはずだ。他にもタクシー内で歌う人々やあふれる想いを叫ぶ若いラッパーに、妻が3人、子どもが40人いる漁師のおじいちゃんなどが登場する。こんな個性豊かなガザの人々にきっと魅了されるに違いない。

しかし、東京23区のみならず全国の狭い場所にパレスチナ人約200万人が暮らすガザの住民の約7割が難民で貧困にあえいでいる。戦争で多数の学校、病院、家屋、発電所などが破壊され、多くの命も失われるなど、ここには命の保証もない。それでも日常を力強く生きようとする人々がいる。「欲しいのは平和と普通の生活」。ガザの人々は普通の暮らしを今日も夢見ている。

原題:Gaza 制作:Real Films=Filmooption International/2019年/アイルランド・カナダ・ドイツ 配給:ユナイテッドピープル 時間:92分
監督:ガリー・キーン、アンドリュー・マコーネル プロデューサー:ブレンダン・J・バーン、ガリー・キーン、アンドリュー・マコーネル、ポール・カデュー 音楽:レイ・ファビ 撮影:アンドリュー・マコーネル 編集:ミック・マホン

2024/3/13 WED
14:00 ~ , 18:30 ~

